



5月12日は 民生委員・児童委員の日

福祉に関する相談や支援の担い手である「民生委員・児童委員」。その存在や取り組みを知ってもらうために、全国民生委員児童委員連合会では5月12日を「民生委員・児童委員の日」としてPR活動を行っています。

◎問い合わせ 福祉課 ☎23-0963

民生委員・児童委員の具体的な活動

- ・相談や支援、調査活動
- ・活動の記録と報告
- ・地域福祉活動
- ・生活福祉資金貸付事業の申し込み手続き
- ・募金活動への協力など



「つなぎ役」として地域の相談に応じます

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、社会福祉の増進を目的に活動しています。民生委員は、児童福祉法に基づき児童委員を兼ねるため、「民生委員・児童委員」とも呼ばれています。

民生委員・児童委員は、それぞれが区域を受け持ち、1人暮らしの高齢者や身体の不自由な人、生活に困っている人、子育て家庭など、支援を必要とする人の相談に応じ、市や関係機関との「つなぎ役」として活動しています。悩みや心配事がある時は、まずは民生委員・児童委員に相談ください。

子育てに関することは主任児童委員へ

主任児童委員は、子どもや子育てに関することを専門に活動する民生委員・児童委員です。児童福祉に関する関係機関と、児童委員との連絡調整を行うとともに、児童委員の活動に対する支援や協力を行います。

委員には守秘義務があります

委員には守秘義務があり、活動で知り得た情報を漏らすことはありません。1人で悩まず、安心して相談ください。



民生委員の候補者を探しています

民生委員・児童委員の候補者が見つからず、欠員の地区があります。その地区では、さまざまな福祉活動に支障が出るため、委員を早急に確保する必要があります。皆さんから候補者の情報提供をお願いします。居住地区の民生委員・児童委員を知りたい時は、福祉課または都城市民生委員児童委員協議会事務局（☎25-2123）へ問い合わせください。

負担を感じることなく活動できる仕組みづくりを

民生委員・児童委員の活動を始めて、今年で17年目。日頃は地区内の一人暮らしの高齢者宅への訪問や、通学する児童の見守り活動を行っています。また、散歩がてら地域の人に声掛けをするなど、無理のない範囲で活動を続けてきました。高城地区では会議での「報連相」を大切にしている、自身の担当地域

で対応に迷う事案があると、みんなで問題に立ち向かう雰囲気があります。市の会長になり2年。この機運を市全体に広げ、各委員が“一人で抱え込まない”仕組みづくりを進めていきたいです。市民の皆さんも、私たちの活動に理解いただき、不安や困りごとがあるときは気軽に相談ください。



都城市および高城地区民生委員児童委員協議会会長
坂元 京子さん (高城町有水)

都城歴史資料館企画展

南の縄文文化 ～縄文人の心を探る～



提供：国立歴史民俗博物館
王子山遺跡（山之口町）の集落復元模型

共催：公益財団法人鹿児島県文化振興財団上野原縄文の森

教科書には載っていない南九州の縄文文化。本企画展では、国指定史跡上野原遺跡（鹿児島県霧島市）出土資料をはじめ、普段、目にする機会の少ない鹿児島県の貴重な資料を中心に、南九州に花開いた縄文文化を紹介します。

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547

【展示内容】

南の縄文文化

鹿児島県と都城盆地には多くの縄文時代の遺跡があります。当時の生活の跡や出土品には南九州特有の共通点がある一方で、少なくない相違点も認められます。今回の展示は、それぞれの共通性と多様性について理解を深めることができる展示です。

鹿児島県

鹿児島県霧島市にある上野原遺跡は、南九州を代表する縄文時代の遺跡です。約1万6000年前の最古・最大級となる竪穴建物跡などの定住集落跡が発見されています。

本企画展では、当時、縄文人が作った南九州特有の筒形の土器や石鏃、石皿などの石器とともに、約8600年前に作られた壺形土器や耳飾りなどを展示します。



足形土製品。一部欠損していますが、5～6本の指がみられます。
【南さつま市渡畑・芝原遺跡出土】

都城盆地



垂飾品。白い蛇紋岩で作られた長靴のような形をしたアクセサリです。
【さつま町尾付野山遺跡出土】

都城盆地では、これまで100近い縄文時代の遺跡が調査されています。これらの遺跡からは、家の跡や調理施設などのほか、当時の人々が作り、使用したさまざまな道具が見つかっています。中には、割れた部分を補修した土器やお墓に埋納された石器、きれいな石で作られた垂飾品などもあります。

当時の人々はどうのような思いで日々を送っていたのでしょうか。ぜひ実物を見て、思いをはせてみましょう。



右：お墓に埋納された石斧。右は長さ約27cm、重さが560gもある。
【南横市町平田遺跡出土】
左：石を磨いて作った垂飾品
【高城町山城第1遺跡出土】

企画展概要

- ◎会期 5月18日(土)～7月7日(日)
- ※月曜日休館
- ◎開館時間 9時30分～17時
- ※入館は16時30分まで
- ◎入館料
- 大人220円(160円)
- 高校生160円(110円)
- 小・中学生110円(50円)
- ※(一)は20人以上の団体料金

関連イベント

- ◎日程 6月22日(土)
- 【①講演会「南の縄文文化」(無料)】
- ◎時間 10時～11時30分
- ◎場所 都城歴史資料館
- ◎講師・定員 上野原縄文の森 園長 前迫亮一 30人
- ※申し込み順
- ※講演会終了後、講師によるギャラリートークを実施
- 【②夜光貝チャームをつくる!】
- ◎時間 13時30分～15時
- ◎対象・定員 小学生以上 20人
- ※申し込み順
- ◎参加料 500円
- ※①②ともに5月31日(金)までに電話または市ホームページから文化財課

